

新医学系指针对応「情報公開文書」改訂フォーム

## 研究協力のお願い

昭和大学歯科病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

CBCT を用いたダウン症候群患者の咽頭気道の解析

### 1. 研究の対象および研究対象期間

1990 年 4 月から 2021 年 3 月までにダウン症候群の診断を受け、昭和大学歯科病院矯正歯科を受診しコンビーム CT を撮影した患者さん

### 2. 研究目的・方法

ダウン症候群の患者さんは一般の方より睡眠時無呼吸症候群の発生頻度が高いことが報告されています。その要因として、頭蓋顎顔面の形態や咽頭や気道の形態が関連している可能性があります。しかし、小児期に歯科矯正治療で使用する矯正装置を使用すると、その副次的効果で咽頭や気道が拡大できるのではないかと考えられています。しかし実際にコンビーム CT を撮影したデータなどから咽頭や気道の大きさを計測し、頭蓋顔面の形態と比較した研究はまだありません。

そこで我々は 1990 年 4 月から 2021 年 3 月までにダウン症候群の診断を受け、昭和大学歯科病院矯正歯科を受診しコンビーム CT を撮影した患者さんさんの診療データ（特にコンビーム CT 画像）を用いて咽頭や気道の大きさを計測し、頭蓋顔面の形態と合わせて分析・評価することを目的とした研究計画を立案しました。

#### 研究期間

昭和大学臨床試験審査委員会承認後、病院長の実施許可後から 2024 年 3 月 31 日まで

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

1990 年 4 月 1 日から 2021 年 3 月 31 日までにダウン症候群と診断され当院矯正歯科を受診した患者さんの診療録から以下の情報を用います。

- ・ 患者背景（年齢、性別、診断病名、既往歴、原病歴）
- ・ 矯正歯科治療に必要とする資料（口腔内写真、顔面写真、X 線写真、コンビーム CT データ）
- ・ 治療経過

#### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学歯学部歯科矯正学講座（昭和大学歯科病院矯正歯科）

職名：歯科医師・助教（歯科） 氏名：瀧澤 秀臣

住所：東京都大田区北千束 2-1-1

電話番号：03-3787-1151（内線 259）受付時間：平日 9 時～17 時

研究責任者：

所属：昭和大学歯学部歯科矯正学講座（昭和大学歯科病院矯正歯科）

職名：歯科医師・兼任講師 氏名：高橋 正皓